

# 日立市議会 だより

No. 223  
R4.10.20

## 令和4年 第3回 定例会



9/1～9/26

### 【主な内容】

- 議案等の議決結果 …………… 2面
- 一般質問(13名が登壇) …………… 6面
- 議会活性化の取組状況 …………… 13面
- 特別委員会の開催状況 …………… 14面



日立の観光果樹園で

## 秋の果物狩り

日立中里フルーツ街道(リンゴ狩りは12月ごろまで楽しめます。)



# 議案等の議決結果

提出された議案等を3つの常任委員会及び決算審査特別委員会で審査しました。審査の概要を4、5、14面に掲載しています。

## 【議案】

第40号	令和4年度日立市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
第41号	令和4年度日立市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
第42号	令和4年度日立市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
第43号	令和4年度日立市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	//
第44号	日立市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//
第45号	日立市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	//
第46号	日立市建築基準条例の一部を改正する条例の制定について	//
第47号	田尻地区海岸海しょく洞対策工事の請負契約の締結について	//
第48号	（仮称）会瀬スポーツ広場整備事業グラウンド整備工事の請負契約の締結について	//
第49号	令和3年度決算の認定について	原案認定
第50号	令和3年度日立市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
第51号	令和3年度日立市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	//
第52号	茨城北農業共済事務組合の令和3年度決算の認定について	原案認定
第53号	市道路線の廃止及び認定について	原案可決
第54号	日立市公平委員会委員選任の同意を求めることについて	選任同意
第55号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書の提出について	原案可決

## 【請願・陳情】

第6号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	採択
-----	---	----

## 【報告】

第12号	令和3年度日立市一般会計継続費精算について
第13号	令和3年度日立市水道事業会計継続費精算について
第14号	令和3年度日立市基金運用状況について
第15号	令和3年度健全化判断比率について
第16号	令和3年度資金不足比率について
第17号	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
第18号	公益財団法人日立市公園協会に係る令和3年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について
第19号	日立市土地開発公社に係る令和3年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について
第20号	公益財団法人日立市民科学文化財団に係る令和3年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について
第21号	公益財団法人日立地区産業支援センターに係る令和3年度の経営状況に関する説明書（決算に関する書類）提出について



## 【賛否の分かれた議案】 賛成（採択）：○ 反対（不採択）：●

記載のない議案等については、全員が賛成となりました。

議案番号	日立市政クラブ							民主クラブ							公明党			ひたち未来			無会派								
	藤森結花	杉本和子	照山晃央	瀬谷幸伸	今野幸樹	蛭田三雄	飛田謙一	佐藤三夫	堀江紀和	豊田茂	助川悟	粕谷圭	白石敦	吉田修一	伊藤健也	青木俊一	添田絹代	篠田砂江子	下山田幹子	三代勝也	館野清道	石井仁志	伊藤智毅	白土仙三郎	永山堯康	千葉達夫	小林真美子		
議案49	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

※1 議長は採決には加わりません。

※ 日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できることになっており、議会だよりでは3人未満の場合は「無会派」と表示しています。

※ 議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。

Pick up!

## 議案紹介

### 議案第40号 令和4年度日立市一般会計補正予算(第4号) 29億7,083万8,000円

#### 主な事業

#### その1 日立駅前大型商業施設関連

12億9,324万6,000円

日立駅前大型商業施設（本館、ピ・タッチ館、立体駐車場及び土地）を取得するとともに、テナント出店補助等を行います。

また、施設の取得にあわせて、福祉プラザの機能移転のための改修費用の補助やパティオモールの舗装整備工事を実施します。



【日立駅前大型商業施設】

#### その2 物価高・原油高対策関連

8,247万円

原油価格高騰による燃料費上昇のほか、肥料・農薬等の物価高騰の影響を受けている事業者に対し、支援金を支給します。

##### 【対象事業者】

- ①農業者 ②漁業者 ③中小道路貨物運送事業者
- ④路線バス事業者及びタクシー事業者 ⑤貸切バス事業者



### 議案第48号

#### (仮称)会瀬スポーツ広場整備事業グラウンド整備工事の請負契約の締結について

市民スポーツ及びレクリエーションの普及・振興の新たな拠点となる市のスポーツ広場として、会瀬町4丁目地内の（株）日立製作所が所有するグラウンドを無償借地し、ラグビーやサッカーなどの競技が実施可能な人工芝生のグラウンドに整備します。

（契約金額 4億1,030万円）



【日立製作所会瀬グラウンド】

# 委員会審査の概要

市長から提出された議案などを、3つの常任委員会で専門的かつ能率的に審査しました。審査内容の一部を要約して紹介します。

## 総務産業委員会

審査した主な議案

令和4年度一般会計補正予算(第4号)

### 主な歳入

- ・国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対策や物価高・原油高に対する支援など)

- ・その他(ガバメントクラウドファンディングによるふるさと寄附金、日立駅前大型商業施設の取得等に係る費用の財源とする公共施設等総合管理基金繰入金など)

### 主な歳出

- ・日立駅前再活性化事業費(日立駅前大型商業施設の取得及びテナント出店補助のための費用など)

### 主な意見

- ・短期間で後継店舗を決定し、来年4月下旬にオープンさせる方向性を固めたことは大いに評価したい。まちの中心部ににぎわいや買い物環境の維持にとって非常に重要な取組であるため、自信を持って進めていただきたい。
- ・市が商業施設を運営するのはリスクが大きい。民間事業者を活用してほしい。

### 要望

施設の運営には民間活力を最大限活用するとともに、

議案3件(補正予算1件、条例1件、その他1件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。



周辺の商店街などとも連携を深めながら、波及的ににぎわいを創出し、持続的に発展し続けられる施設となるよう総力を挙げて取り組み、本市の新たな顔となる拠点を整備すること。



- ・消防団運営経費(消防団の退団者が当初の見込みよりも増えたことによる退職報奨金の増額)

### 意見

若い世代の加入を促進し、団員確保に努めていただきたい。

**意見** 定年退職された方などにも力になってもらえるよう、工夫して働きかけてほしい。

### 日立市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

関係法令の改正に伴い、職員の育児休業に関する規定を改める。

### 問

男性職員の育児休業の取得状況について伺う。

**答** 女性職員に比べて取得率が低い状況にある。男性職員の取得を推奨する国の動きに合わせて、さらに周知していきたい。

## 教育福祉委員会

審査した主な議案

令和4年度一般会計補正予算(第4号)

### 主な歳出

- ・社会福祉協議会経費(日立駅前大型商業施設の取得にあわせて、福祉プラザの機能を日立駅前に移転するため、移転先の改修に係る経費の補助)

### 問

福祉プラザに入居中の団体の移転に伴う引っ越し費用も含まれているのか。また、入居団体からの費用負担はあるのか。

**答** 引っ越し費用は含まれていない。市側の理由により福祉プラザの機能を日立駅前に移転するため、今後発生する引っ越し費用は、市の全額負担と考えている。

### 問

全ての機能、団体が駅前に移転するのか。

**答** 障害者デイサービスについては、日立駅前の移転先の施設が車椅子等で利用しにくいいため、別途調整する。

### 意見

移転の際は利用者の声を聴くなど、丁寧な対応をお願いしたい。



議案5件(補正予算4件、その他1件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。



福祉プラザ

- ・地域医療体制確保事業費(コロナ禍において診療・検査を継続する市内医療機関に対し、医療提供の継続及び感染防止対策支援を目的として支援金を支給)

- ・生涯学習推進事業費(新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、新成人記念式典を2部制で開催するための経費)



新成人記念式典



## 環境建設委員会

審査した主な議案

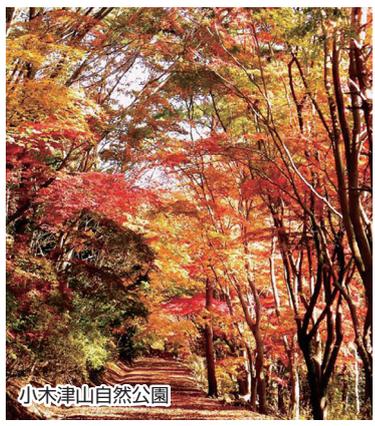
令和4年度一般会計補正予算(第4号)

### 主な歳出

・道路管理経費 (日立駅前大型商業施設の取得にあわせて、パティオモールの舗装整備工事を実施する経費)

・小木津山自然公園拡張整備事業費

(国の交付金の追加配分を受けて新たなアクセス道路の整備工事を行う経費)



小木津山自然公園

・交流センター運営経費 (新型コロナウイルス感染症予防を図るための備品購入などの経費に対する補助)

**問** 感染症予防対策用備品はどのようなものを想定しているのか。

**答** サーマルカメラ、空気清浄機、スリッパ消毒器、二酸化炭素濃度計などを想定している。

議案7件(補正予算1件、条例2件、その他4件)を審査し、いずれの議案も原案を認めました。



**意見** 新型コロナウイルスによる感染がまだ収束しない状況であるため、機器が有効に使用されるよう適切な指導をお願いしたい。



### 田尻地区海岸海しょく洞対策工事の請負契約の締結

・崩落の危険性がある海しょく洞(波による浸食で海岸の崖につくられた洞窟)の入り口部分を塞ぎ、流動化処理土を注入することで空洞を充填する工事。

### 市道路線の廃止及び認定

・十王北通り線の整備に伴う12路線の廃止及び13路線の認定



市道路線の現地調査(十王町友部地内ほか)

## 令和4年度補正予算の概要

### 一般会計

29億7083万8千円を増額  
(予算総額773億566万円)

### 特別会計(7会計合計)

5億3619万8千円を増額  
(予算総額505億8531万1千円)

## 人事案件

◇日立市公平委員会委員選任に同意

河合 恭子 氏

## 意見書

今期定例会で可決した意見書を国に提出しました。

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書

**内容** 地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするため、少人数学級と教職員定数改善の推進のほか、義務教育費国庫負担制度の堅持を求める。

**提出先** 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

## ワンポイント

### 解説!!

意見書とは？

地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会としての意見や希望をまとめたものです。

地方自治法の規定に基づき、議決後に国会や関係行政庁に対して提出します。

公平委員会とは？

地方公務員法の規定に基づき、職員の権利・利益を保護し、その自分を保障するため設置されている機関です。

公平委員の任期は4年で、人格が高潔で、地方自治の本旨及び民主的・能率的な行政運営に理解があり、人事行政に識見を有する者のうちから、議会の同意を得て市長が選任します。



下山田 幹子 議員 (公明党)

子どもたちの命と安全を守るための取組  
—久慈サンピア日立スポーツセンター体育館へのエアコン設置について—

**議員** 4月から指定管理者として日立市スポーツ協会を指定した久慈サンピア日立スポーツセンターでは、今年の中学総体開催時に、熱中症の症状により中学生が救急搬送されることがあった。

指定管理者の選定は、7月1日にリニューアルオープンした久慈サンピア日立との連携を条件の一つとしたと伺ったが、両施設の連携により、魅力ある一体型のスポーツ・レジャー施設として集客増につなげるため、また、子供たちの体育大会開催時等の環境整備のためには、久慈サンピア日立スポーツセンター体育館へのエアコン設置は必須であると考えているが、見解を伺う。

**産業経済部長** 久慈サンピア日立スポーツセンター体育館のこれまでの暑さ対策としては、平成30年の茨城国体において、バスケットボールの試合会場となった際に送風機をレンタルして対応した事例があるが、近年の猛暑など、利

(録画配信)



用環境の変化を踏まえると、体育館へのエアコン設置は、子供たちを含めた利用者への安全安心な環境整備とともに、スポーツ合宿や各種大会の誘致などにも弾みがつくことが期待され、隣接する久慈サンピア日立の利用促進を図る上でも効果があると考えている。

今後は、全国の先進事例の調査や、課題の整理を進めるとともに、財源の確保も含め、体育館へのエアコン設置に向けて、庁内関係課所とともに検討を進めていく。



久慈サンピア日立スポーツセンター体育館

その他の質問

● 障害者手帳の取得支援と利便性向上のための取組

今野 幸樹 議員 (日立市政クラブ)

防災・減災への取組  
—消防本部としての水害への備え・対応について—

**議員** 今の自然災害は、時を定めず、場所を選ばず、いつでもどこでも発生するのが実態である。

自然災害は、想定を超える状況となることもあり、自然の強さや脅威に人間の力では太刀打ちできないことは理解しているが、防災・減災への取組に徹することも行政の大切な役割だと考える。

そこで、消防本部としての水害への備えと対応について伺う。

**消防長** 洪水ハザードマップにおいて、南部地区の久慈川、茂宮川及び北部地区の十王川流域が洪水浸水想定区域に指定されていることから、洪水避難タワーの整備や河川監視カメラの設置など、水害等の対策を強化している。

一方、急激な河川の氾濫や堤防が決壊した場合に、住民が家屋等に取り残される等の事態に対応するため、南部消防署の津波・大規模風水害対策車及び水陸両用車に加え、各消防署及び消防団に計11艘の救命用ボートを配備し、さらにドローンの活用により、上空からの迅速な情報収集や検索が可能

(録画配信)



となるなど、水害時に有効な資機材の整備を進めている。

加えて、災害救助のエキスパートである特別救助隊64名のうち、日立消防署に高度救助隊16名、南部消防署に水難救助隊16名を配置し、特に水難救助隊は、久慈川等において実践的な訓練を実施し、水難救助の技術向上に努めている。

平成27年9月関東・東北豪雨による常総市の大規模水害時には、応援要請により当市消防本部も出場し、関係機関との連携協力により44名の救出を行った。

こうした経験を踏まえ、来るべき大規模水害に対応するため、災害対策本部を中心に迅速な消防活動を実施するとともに、消防団等の関係機関との連携強化や自主防災組織の活性化を推進し、自助・共助の意識を高めながら、本市の災害対応力を最大限に発揮することが必要であると考えている。

その他の質問

- 高齢者のおでかけ支援・健康づくり・交流促進への取組
- 魅力ある助川山市民の森の活用
- 安全・安心なまちづくりへの取組
- 学校教育現場

各議員の質問と答弁を要約して掲載しています。  
QRコードを読み取ると、一般質問の録画配信を全て御覧いただけます。  
日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できることになっており、  
3人未満の場合は無会派と表示しています。



## 堀江 紀和 議員（民主クラブ）

### 循環型社会の実現に向けた リユース促進について

**議員** 本市は、平成17年に「環境都市・日立」を宣言し、4R（※）の推進を掲げ、ごみの減量化・資源化に取り組んでいる。

コロナ禍により粗大ごみの排出量が増加傾向にあることから、ごみの減量化に向けたリユースのより一層の促進が必要である。

循環型社会の実現に向けたリユースの促進については、再利用が可能であるタンス、机などの粗大ごみや、子供の成長や卒業を機に使わなくなってしまいう育児用品、子供用品、学用品などに着目し、それらをリユース品として希望する市民へ譲渡する仕組みを構築すべきと考えるが、見解を伺う。

**生活環境部長** 本市は、環境都市宣言を踏まえ、基本方針の一つに「4Rの推進」を定め、各種取組を推進している。

4Rのうち、リユースに関する取組としては、ごみの減量化・資源化を推進する上で「繰り返し使用」意識の醸成が重要であると捉え、市報や市ホームページ等を活用した情報提供に努めている。

他自治体では、民間事業者と連

(録画配信)



携し、不用品の引取手をインターネットを通じて探す取組や、まだ使えるが不要となったものを持ち込める場所を運営する取組がある。本市ではこれらの事例を参考に、リユースに関する様々な取組について調査研究を進めている。

今後は、更なる4Rの推進に向けて広報・啓発の充実を図るとともに、不用品をリユース品として希望する市民へ譲渡する仕組みの構築など、地域におけるリユース活動を促進し、環境負荷の少ない循環型社会の形成につながる方策について検討を進めていく。



※「4R」

を減らす「リデュース」、物を繰り返し使う「リユース」、資源として再利用する「リサイクル」の頭文字を取ったもの。

### その他の質問

- 公設児童クラブの継続利用
- 自主学习環境の拡充
- 防災支援システムの構築

## 三代 勝也 議員（公明党）

### かみね公園内の 既存施設の整備

— ホリゾンかみねとかみね市民プールについて —

**議員** ホリゾンかみねとかみね市民プールは、かみね公園活性化基本計画において、遊びゆったりゾーンの温浴・健康エリアに位置づけられている。

そこで、両施設の利用状況と施設の現状について伺う。

また、ホリゾンかみねに宿泊機能を加えることや、ホリゾンかみねとかみね市民プールとの一体的な利用について検討してはどうか。施設の老朽化やかみね公園活性化基本計画の実施スケジュールを勘案し、早急に検討すべきと考えるが、見解を伺う。

### 産業経済部長

ホリゾンかみねの利用者数は、令和元年度までの5年間は年間6〜7万人台だが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、約3万人と半減している。供用開始から37年が経過しており、一部に経年劣化による設備等の不具合はみられるが、定期的な点検、修繕により安全安心な施設運営に努めている。

また、かみね市民プールの利用者数は、令和元年度までの5年間は年間6万人台だが、令和3年度は約3万6千人と半減している。一部に経年劣化による設備等の不具合がみられることから、定期的な点検、修繕に努めている。

ホリゾンかみねに宿泊機能を加えることやホリゾンかみねと市民プールの連携については、両施設が清掃センターの余熱利用施設として管理運営を一体的に実施しており、建物、設備の状況やかみね公園活性化基本計画の位置づけもあることから、公共施設マネジメント計画に定めた時期を前倒しし、在り方の検討に着手したいと考えている。



ホリゾンかみね

### その他の質問

- 市民に寄り添った終活の支援

(録画配信)



豊田 茂 議員 (民主クラブ)

将来を見据えた水道事業施策  
— 十王浄水場の  
機能強化について —

**議員** 十王浄水場の機能強化に当たっては、供用開始から20年以上が経過していることから、躯体の耐震化や浄水処理で発生する汚泥の増加などの課題があると考えられる。検討を進めるに当たり、具体的な整備内容や事業費について伺う。

また、再整備後の市内における森山浄水場と十王浄水場の配水区域の再編については、令和16年度を予定していると伺っている。昨今の異常気象の状況を踏まえると前倒しで進める必要があると考えられるが、見解を伺う。

上下水道部長

十王浄水場の整備内容は、現在、躯体のみ整備している沈殿池、ろ過池等の土木構造物を耐震化した上で、新たに受変電設備や薬品注入設備などの機械・電気設備等を追加整備することにより、浄水能力を現在の2倍にするもので、事業費は令和10年度までの総額で30億円程度を想定している。

また、課題として、浄水能力の増強に伴い増加する汚水汚泥を処理

(録画配信)



理するための施設用地を確保する必要が、現在、用地確保等について検討を進めている。

なお、十王浄水場の浄水能力増強後、配水区域の再編完了までには、配水管の整備等を行う必要があるため、更に数年を要する見込みであるが、近年の異常気象や久慈川の濁水による海水遡上の発生頻度を踏まえると、可能な限り早期に完了させる必要があると考えている。今後の円滑な事業推進に向けて更に計画を精査し、可能な限り事業の前倒しを図りながら、安定水源確保の早期実現に取り組んでいく。



十王浄水場

その他の質問

● 市民が安全に暮らせるまちづくり

伊藤 智毅 議員 (ひたち未来)

日立市の特別支援教育  
— 日立特別支援学校の  
位置づけと建て替え —

**議員** 日立特別支援学校については、建て替えを視野に入れた基本計画の年度内策定や策定委員会の設置などについて、教育福祉委員協議会で説明された。

改めて、日立特別支援学校の位置づけと、建て替えに至った経緯、茨城県への移管問題や財政フレームなどの諸課題をどのように整理したのか伺う。

教育部長

昭和43年に、日立市立の学校として日立養護学校を設置し、教育と福祉の両立を実現することで、誰もが暮らしやすいまちづくりを進めてきた。しかしながら、施設の老朽化や狭あい化、医療的ケア児の受入れに伴う課題等が生じており、改築を視野に入れた整備が急務であることから、施設整備の方向性を位置づけるため、基本計画の策定を進めている。

特別支援学校の勤務経験が豊富な専門性の高い教員を配置するためには、県の教員人事の関係により、県立化が必要となることから、特別支援教育の更なる充実を図るため、引き続き県への移管を要望

(録画配信)



していく。

整備場所については、これまで地域の理解と協力を得ながら、より実践的な社会体験等を実施してきた実績や、通学の利便性なども踏まえ、現在地を基本として考えている。なお、仮設校舎の設置場所については、グラウンドの利用状況や騒音に過敏に反応する子供への対応、事業費への影響等を踏まえて検討していく。

子供たちや保護者をはじめ、教職員や関係者から誇りに思っているだけ整備に向けて、基本計画の策定に努めていく。



日立特別支援学校

その他の質問

● 新型コロナウイルス感染等の対策  
● 次年度の予算編成  
● 東海第二原発再稼働問題

## 杉本 和子 議員 (日立市政クラブ)

### 新たなにぎわいの創出 に向けた取組について

**議員** 本市にはバラエティに富んだ新鮮な食材が豊富にあることから、これらの食材を活用した食が提供され、居心地のよい公園を楽しむことができる「フードパーク」の整備を検討してはどうか。そして、この施設を、本市の北に位置する国民宿舎鶴の岬、鶴来来の湯十王、ウミウの捕獲場、伊師浜海岸などがある、いわゆる伊師浜国民休養地もしくはその隣接地に設けてはどうか。

十王物産センター鶴喜鶴喜も含め施設間が連携し、北部地域の観光拠点の更なる魅力を高め、かみね公園をはじめとする市内の各観光施設との周遊を促進することで、新たなにぎわい創出や誘客促進が図られるものと考えているが、見解を伺う。

### 産業経済部長

身近な地域資源を再認識する機会として、マイクローリズムの推進とともに、食と観光を結び付け、誘客を促進する取組は、交流人口の拡大や地域活性化を図る上で有効な手段の一つになるものと捉えている。

本市には茂宮のかぼちゃや白菜、

(録画配信)



中里・折笠地区のブドウやリンゴ、常陸牛をはじめとする農畜産物、アンコウやシラス、アワビに代表される魚介類など、バラエティに富んだ食材があるので、これらを活用した食を提供する「フードパーク」には、更なるにぎわい創出の可能性を見いだせるのではないかと考える。

令和4年第3回茨城県議会定例会の補正予算として提案された

「観光施設民間活力導入検討事業」において、誘客促進と魅力向上に向けた調査の対象となる県有施設の一つとして伊師浜国民休養地が挙げられていることから、今後、地元自治体としての意見や要望を県に伝えていくと、もに、県と連携した伊師浜国民休養地の在り方や活性化方策を検討していく。



伊師浜国民休養地

## 館野 清道 議員 (公明党)

### 新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 について

**議員** ロシアのウクライナ侵略などにより、原油をはじめとするエネルギーや食料品などの価格が高騰し、市民生活や中小企業、農業、漁業、運輸業など、幅広い分野に影響を及ぼしている。

こうした状況に対応するため、国は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」を創設し、日立市においても5億2千万円余の交付の通知を受けたと伺っている。

本市においても、感染状況や経済の動向等その時に合った市独自の支援策が求められるが、これまで臨時交付金を活用して取り組んだ生活者支援と今後の臨時交付金の活用方策について伺う。

### 市長公室長

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して取り組んできた主な生活者支援については、感染防止対策として、全市民を対象としたPCR検査にかかる自己負担額の助成や、ひとり暮らし高齢者へのマスク・消毒用洗剤等の配布などを

(録画配信)



実施し、市民生活への支援としては、飲食店や小売店への売上げ支援として展開したおうちでひたちごはん事業やひたちのまちでお買い物事業、子育て世帯に対する市内飲食店や小売店で利用できるチケットの交付、低所得のひとり親世帯への給付金の給付、給食費の負担軽減、生活困窮者に対するお米券の配布などを実施してきた。

現在、感染力の高いオミクロン株が猛威を振るっていることに加え、ウクライナ情勢等を背景とした原油価格・物価高騰など、先を見通すことが困難な状況であるが、市民生活や事業活動に与える影響を適切に把握するとともに、県・市の支援制度の動向を見極めながら、引き続き、支援を必要とする方へのきめ細かな対応を時機を逸することなく講じていく。

### その他の質問

● 中心市街地の活性化



ひたちのまちでお買物のほり旗

添田 絹代 議員 (公明党)

日立風流物展示施設等  
整備事業について

**議員** 日立風流物展示施設の建設により、交流人口の拡大を図ることも重要だが、観光資源としての側面が強く、古来の庶民の信仰心や民族的な祭礼行事から遊離し、文化を守るといふ目的が薄れてしまふと考える。また、コロナ禍で不安な生活を送る市民の意識と建設することへの理解に温度差を感じる。まずは、老朽化した収蔵施設の建設を進め、日立風流物について市民へ周知を図り、後継者育成等についての課題を解決し、その後に展示施設の建設を進めてはどうか、見解を伺う。

**教育長** 日立風流物の山車の材料を保管している収蔵施設は、建設から64年が経過して老朽化が進み、高齢の方が多い保存団体にとって、段差や出入口の狭さなど、極めて使いづらい状況であり、今後の活動継続のためにも早急な整備が求められている。また、風流物などの貴重な文化財を未来に守りつないでいくためには、長年、人々の努力で培われてきた知識と技術の継承や、公開に向けた練習の場、人形など資材の修理の場の

確保も重要である。

このような状況があり、郷土芸能の保存団体から、後継者育成活動の拠点となる、日立風流物展示施設と収蔵施設の整備を強く求める要望書が提出されている。

貴重な文化財を守りつないでいくために、展示・保存・継承・交流を総合的に担う拠点施設の整備について、日立風流物展示施設等整備基本計画策定の検討委員会において、課題の整理を進めていく。



現在の日立風流物収蔵施設

その他の質問

- 日立市十王総合健康福祉センターの更なる充実策
- 日立特別支援学校での学校給食再調理

(録画配信)



瀬谷 幸伸 議員 (日立市政クラブ)

日立ショッピングセンター  
周辺整備について

**議員** 本議会では、日立ショッピングセンターの周辺道路であるパティオモールについて、老朽化が進んでいるため、約7000万円の改修費用が計上された。令和2年3月に策定した都市計画マスタープランにおいて、パティオモールは日立市の中心市街地として設定され、「画一的ではなく、地域の特性などを踏まえた特色ある拠点形成を図ります。」と記載されているが、コンセプトもなく、7000万円のみでは一部改修しか行えず、非常に中途半端な整備となってしまう。

まちが大きく変わろうとしている非常に重要な時であり、「選択と集中」を表明している本市の予算編成も、新しい時代に突入すべきである。官民の力を合わせて、コンセプトや目標を決めて整備していくことをお願いしたい。

そこで、この整備は単年度で終わるものなのか、また、パティオモールの将来像をどのように捉えているのか見解を伺う。

**都市建設部長** パティオモールのタイル舗装は、経年劣化により

不具合が増加し、濡れると滑りやすくなることから、日立ショッピングセンターのリニューアルオープンに伴い改修することとした。

パティオモールは、にぎわいと交流を創出する場として重要な役割を担っていることから、「日立の顔として、若者に好まれるような魅力ある都市空間の形成」を目指していく。

具体的には、回遊性を更に向向上させるため、けやき通りまでの延伸とともに、横丁や路地裏、日立シビックセンターや新都市広場の周辺などの整備についても、関係課と連携しながら、本市の中心的な拠点にふさわしいまちづくりを進めていく。



パティオモール

その他の質問

- 本市の経済基盤を支えるものづくり産業の支援
- 奥日立きららの里
- 投票率の向上

(録画配信)



## 藤森 結花 議員（日立市政クラブ）

（録画配信）



### オーガニック給食について

**議員** 平成30年に給食の更なる充実を図るため給食費を見直し、その際に値上げ相当分である一人500円を、保護者の負担を軽減するために市が補助し、4年経った今も継続されている。

給食は大切な食育の機会であり、地産地消の取り組みも大切な食育である。

また、自然環境に配慮したオーガニック食材を取り入れることもSDGsの持続可能な社会への取り組みとして大切である。

オーガニックは、農薬や化学肥料に頼らず、土や水といった本来の自然の力を使った農法と称され、有機JAS認証を受けなければならぬ等のハードルがあり、取り組み農家の少なさや、給食として供給できる食材の確保の難しさがある。

国の推進する「みどりの食料システム戦略」やオーガニックビレッジ宣言により様々な補助や交付金を受けることもできるようであるが、本市におけるオーガニック給食について見解を伺う。

### 教育部長

毎日1万食以上を調理する調理場においては、食材を大量に、安定的かつ継続的に確保していく必要がある。

メニューにもよるが、1か月で玉ネギは約9トン、ジャガイモとニンジンでは約5トンを消費している状況である。

これらの食材を生産量が限られるオーガニック食材に置き換えて確保することは、コスト面を含めて極めて難しく、食材料費として保護者に負担していただく給食費への影響も避けられないと考える。

しかしながら、環境負荷をできるだけ低減した農業手法で生産されるオーガニック食材を、給食を通して子供たちに紹介することは、食育の面からも大切である。

今後子供たちへ安全安心な給食を継続的に提供していくため、可能な限り地産地消を心がけるとともに、食育の観点から可能な範囲でオーガニック食材を取り入れることができなにか研究していく。

### その他の質問

- 特別支援教育の支援体制
- コロナ禍におけるひとり親世帯への支援

## 石井 仁志 議員（ひたち未来）

（録画配信）



### 総合型地域スポーツクラブの現状と今後

— 地域スポーツクラブから見た中学生部活動の受入れ —

**議員** スポーツ庁から、中学校における休日の運動部活動を地域へ移行する提言があったが、市内の地域スポーツクラブの指導者や施設は受入れ態勢が十分とは言えない。

提言において、スポーツ団体等の整備充実、指導者や施設の確保等については、どのように述べられているのか伺う。

### 教育部長

令和4年6月、スポーツ庁が設置する運動部活動の地域移行に関する検討会議において、公立中学校における休日の運動部活動を令和5年度から段階的に地域へ移行させることが提言された。

提言の中で、中学生を受け入れるスポーツ団体等の整備・充実については、必要な予算の確保など国の支援を検討するとされている。

指導者の確保については、部活動指導員の活用や教師等による兼職兼業、クラブチームや大学等からの指導者の派遣、地域と連携した人材バンクの設置など、国の支

援方策を検討するとされ、特に、希望する教師が地域でのスポーツ指導に当たれるように、兼職兼業の運用に係る考え方を整理するなど、部活動に熱意をもって取り組む教員への配慮について言及されている。

施設の確保については、公共施設や民間施設だけでは足りないことが想定されるため、学校体育施設の活用促進など、活動場所の確保も検討対象とされている。

本市では、7月に関係者から意見を聴く懇話会を開催した。今後は、検討会議の提言を踏まえた本市の対応を検討するため、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、学校、保護者等による「部活動の段階的な地域移行に向けた検討委員会」を10月に設置し、子供たち一人一人のニーズに応じて

スポーツ活動に取り組む環境の整備や、支援の在り方について検討していく。



総合型地域スポーツクラブの活動の様子

小林 真美子 議員（無党派）

コロナ禍における  
生活困窮者への支援  
—生活保護制度に係る  
扶養義務者への  
照会について—

**議員** 命と暮らしを守る最後の防波堤となるのが生活保護制度であり、その役割はコロナ禍でますます重要になってきている。しかし、申請をためらう方の多くは「扶養義務者への照会」という、3親等までの親族に援助が可能かどうかを連絡して確認することがネックになっているそうである。

扶養義務者への照会を廃止し、誰もが気兼ねなく利用できる生活保護制度となるよう求めるが、扶養義務者への照会について、市ではどのように取り扱っているのか伺う。

**保健福祉部長** 生活保護法では「民法上の扶養義務の履行を期待できる扶養義務者のあるときは、その扶養を保護に優先させること」と規定されており、申請者からの聴き取り等により、扶養義務者の存否の確認を行い、金銭的援助だけではなく、精神的な支援の可能性についての扶養の可能性調査を行うこととされている。

申請者本人への調査の結果、対象者が専業主婦などの主たる生計維持者ではない方、おおむね70歳以上の高齢者などの場合のほか、交流が断絶している場合など、特別な理由がある場合には直接の照会を行っている。

生活保護申請については、制度を詳しく説明した上で、丁寧に状況を聴き取り、個々の申請者に寄り添った対応を行っており、コロナ禍が続く中、今後も相談が増加することが見込まれることから、引き続き個別に慎重な検討を行った上で対応していく。

(録画配信)



市役所庁舎内の  
新型コロナウイルス緊急総合相談窓口

## その他の質問

- コロナ禍での「みんなでのばそう健康寿命」
- 保育士の処遇改善
- 東海第二発電所再稼働問題

## 本会議でもタブレット端末を活用します

日立市議会では、議会活性化の一環として、タブレット端末の活用によるペーパーレス化等に取り組んでいます。令和4年第3回定例会からは、本会議での使用を開始し、議案書等の会議資料をタブレット端末で閲覧できるようにしました。



タブレット端末を使用して議事進行する議長



タブレット端末で議案書等を閲覧する議員

日立市議会では、令和3年2月からタブレット端末を導入し、議会の活性化を進めています。

### 目的

- 情報共有による事務の効率化
- 情報収集力の向上
- 会議資料等のペーパーレス化
- オンライン会議の環境整備

※導入には国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用しました。

# 議会活性化の取組状況

日立市議会では、市民への報告と市民との意見交換の場として議会報告会を行い、そこで得た意見を政策提案につなげるよう努めています。

今年度は、三つの常任委員会がそれぞれにテーマを設定し、関係する団体との懇談会（意見交換会）として実施しました。

## 総務産業委員会

【開催日】令和4年6月30日（木）

【テーマ】「市内企業における雇用状況について」  
「市内商店街の状況について」

【関係団体】日立商工会議所 工業部会、商業部会

### 【主なご意見】

- ・新規雇用について、県や市が主催する合同企業説明会等に参加して人材確保に努めている。就職情報サイトは有効だが、費用の負担が大きい。
- ・子育て世代が共働きをするためには、子供の長期休暇や病気の際に預けられる環境が必要。
- ・駅周辺の空き店舗や空き地を活用するためには、建物の解体や土地の売買に対する税の優遇制度のほか、空き店舗を貸し借りしやすい制度が必要。市が建物や土地を購入して整備するなど大胆な施策も必要。
- ・日立駅周辺の活性化には、市内の交通渋滞の緩和が必要。また、運転免許証を持たない高齢者等への移動手段の確保が必要。



## 教育福祉委員会

【開催日】令和4年7月9日（土）

【テーマ】「通学時の安全確保について」  
「登下校時の荷物の重さ軽減について」

【関係団体】日立市立小・中学校PTA連合会

### 【主なご意見】

- ・通学時の日傘使用について学校に問い合わせたところ、個別の事情により使用を認めることはあるが、基本は禁止との回答があった。日傘使用に関する学校の見解について、保護者に示してほしい。
- ・登下校する際に、後方から来た自転車に追い抜かれ危険を感じることもある。イヤホンを付けたまま走行していることもあるため、警察と連携して通学路の安全を確保してほしい。
- ・ランドセルの更なる軽量化をお願いしたい。また、身体の大きな児童にはベルトが短いため、調整できるように改善してほしい。
- ・スクールカバンがリュック式に統一されたが、重心が低くなり重く感じるため、改良してほしい。



## 環境建設委員会

【開催日】令和4年7月20日（水）

【テーマ】「日立市内の渋滞状況について」

【関係団体】日立商工会議所 交通運輸業部会

### 【主なご意見】

- ・以前に比べて渋滞は解消しているものの、朝や夕方の時間帯に市内の幾つかの場所で渋滞が発生している。
- ・バスやトラック等の大型自動車が起点となって渋滞が発生している場所があるため、解決策の一つとしてバスベイの整備促進が必要。
- ・信号機だけでなく、停止線や右折・左折ポイントの改善等も渋滞緩和につながることから、それらも総合的に検討することが必要。
- ・路線バスは回送の際に山側道路を利用している一方で、それが山側道路の渋滞要因の一つとなっている。国道を拡幅することで改善するので、拡幅工事の推進が必要。



# 特別委員会の開催状況

特別委員会は、特定の事件を審査する必要があると認められる場合に、議会の議決によって設置されます。

## 決算審査特別委員会 (9月1日~21日)

### 議案第49号 令和3年度決算の認定について

#### 審査の経過

- 9月 1日 委員会の設置・正副委員長の互選等
- 9月 5日 監査委員から決算審査意見書について説明を受けました。
- 9月12日 現地調査（10か所）を行いました。
- 9月13日 各部から予算執行による行政効果等について詳細な説明を受け、活発な～15日 質疑を行いました。
- 9月21日 最終報告に向けた委員間の協議を行いました。



洪水避難タワー（神田町）の現地調査



市民運動公園の現地調査

#### 委員長報告

令和3年度の決算について審査し、6件の要望を付した上で原案を認めました。

#### 要望

##### ① 選択と集中による健全かつ安定した財政運営

更なる財源確保に取り組むとともに、より効果的な事業の「選択と集中」を行い、健全かつ安定した、持続可能な財政運営に努めること。

##### ② 市政運営の原動力となる人材の育成強化

人材育成計画に基づく職員のスキルアップはもとより、データ分析を用いて新たな施策展開につなげる能力の向上を図るなど、市政運営の原動力となる人材の育成を強化すること。

##### ③ 広聴を重視した戦略的な広報の推進

情報を受け取った市民等の意見や反応をしっかりと把握するとともに、評価・分析を行い、それらの声を十二分に活用し、次の広報戦略の展開やシティブロモーションの推進につなげること。

##### ④ マイクロクリエーションオフィスの効果的な運営

創業機会の創出や移住・テレワーク利用者等の確保、さらには、若者や子育て世代など多世代が交流できる施設として利用促進を図るなど、より効果的な運営に努めること。

##### ⑤ ICT教育の充実に向けた環境整備

電子黒板及び教員用タブレット端末の配備に早急に取り組むほか、ICT支援員の適切な配置や、(仮称) デジタル推進クラブ創設の検討を行うなど、ICT教育の充実に向けた環境整備を図ること。

##### ⑥ 不法投棄対策の強化

広く市民から情報提供できる体制を構築するなど、新たな手法により抑止力の向上を図り、不法投棄の早期発見・通報体制及び監視・指導体制の強化に取り組むこと。



マイクロクリエーションオフィス



電子黒板を使った授業の様子



不法投棄防止看板



令和3年度決算

税金の使い方をチエックしました



決算審査は、決算書等の関係諸表の正確性を検証するとともに、予算の執行や事業の経営が適正で効率的に行われているかを点検します。「効果はあったか?」「無駄はなかったか?」市議会の決算審査が、今後の予算編成に生かされます。

#### 特別委員会委員

- 委員長… 今野 幸樹
- 副委員長… 助川 悟
- 委員… 堀江 紀和
- 藤森 結花
- 三代 勝也
- 照山 晃央
- 白石 敦
- 伊藤 智毅

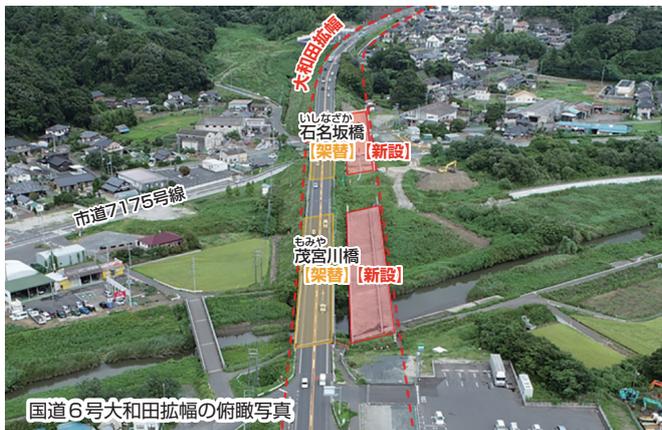


## 幹線道路整備促進特別委員会(9月16日)

幹線道路整備促進期成会の取組状況について説明を受け、質疑を行ったほか、国が進める「国道6号大和田拡幅」の現地を調査し、工事の進捗状況を確認しました。



国道6号大和田拡幅の現地調査



国道6号大和田拡幅の俯瞰写真

## ジャイアントパンダ誘致推進特別委員会(9月20日)

ジャイアントパンダ誘致に関するこれまでの経過や取組状況について報告を受け、質疑を行いました。

### 主な取組内容

- ・第3回パンダアートコンテストの開催
- ・第1回パンダンスコンテストの開催
- ・国内のパンダ飼育施設の視察

## 新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会(9月20日)

茨城県から、新産業廃棄物最終処分場の整備に関し、地域振興事業の実施に向けた検討状況等について報告を受け、質疑を行いました。

### 報告の主な内容

- ・地域振興事業等について
- ・処分場関連事業の取組状況について

※会議の概要は、ホームページに掲載しています。

## 議会日誌

7月

- 5日…広報広聴委員会
- 21日～22日…茨城県市議会議長会視察研修会
- 28日～29日…桐生・日立両市議会議員親善交流会

8月

- 1日～2日…幹線道路整備促進特別委員会行政視察
- 18日…総務産業委員会、教育福祉委員会
- 19日…環境建設委員会
- 25日…議会運営委員会
- 29日…議会運営委員会

9月

- 1日…第3回市議会定例会開会(議案説明)、議会運営委員会、決算審査特別委員会
- 5日…本会議(議案説明、一般質問、委員会付託、請願文書表付託)、議会運営委員会、決算審査特別委員会
- 6日…本会議(一般質問)、広報広聴委員会
- 7日…総務産業委員会
- 8日…教育福祉委員会
- 9日…環境建設委員会
- 12日～15日…決算審査特別委員会
- 16日…幹線道路整備促進特別委員会
- 20日…ジャイアントパンダ誘致推進特別委員会、新産業廃棄物最終処分場整備調査特別委員会
- 21日…決算審査特別委員会
- 22日…議会運営委員会
- 26日…第3回市議会定例会閉会(各委員長報告、討論、議案説明、表決)
- 28日…広報広聴委員会
- 29日～30日…広報広聴委員会行政視察

## 元気で住みよいまちづくりのために！

大沼町 弓野 典子



今回で二度目となる議会一般質問を傍聴いたしました。

議場に一步足を踏み入ると、きれいで明るくかつ重々しく、傍聴席は全体を見渡せる空間となっています。

市民の代表である各議員も、日頃の市民のニーズを代弁するために、現状の問題点や過去のデータを収集し、的確な質問と要望を貫く姿勢、それに対し執行部も誠心誠意、現状を踏まえた答弁に今後の日立市のために日々熱く議論している姿勢を受け止めました。今後ますます少子高齢化が進み、人口減少問題、コロナ感染等対策、東海第二原発再稼働など課題も山積みですが、自分たちのまちの住環境を変えるべき、市民一人一人が市政に対してもっともっと関心を持ち、元気で住みよいまちづくりのためにも議会を傍聴してみたいはいかがですか？

JWAYで生中継をし、後日動画配信もあります。今後もずっと市政を身近に感じていきたいです。

12月定例会は **12月1日(木)**開会予定です。

日	月	火	水	木	金	土
				1 本会議 (開会)	2 請願等の締切 (17:15まで)	3
4	5 本会議	6 本会議	7 本会議	8 常任委員会	9 常任委員会	10
11	12 特別委員会	13 特別委員会	14 議会運営委員会	15 本会議 (閉会)	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※日程は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に係る対応等により変更することがあります。市議会ホームページでご確認ください。

### 【お詫びと訂正】

日立市議会だより第222集（令和4年7月20日発行）の6ページに掲載しました照山晃央議員の所属会派名に誤りがありました。

(正) 日立市政クラブ (誤) 民主クラブ

ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

## 今号の表紙は

下深荻地区の「日立中里フルーツ街道」では、20軒の果樹園がリンゴやブドウ、ブルーベリーなどを、また、折笠地区では、巨峰やシャインマスカットなど約40種類のブドウを栽培しています。

これからの季節は、中里地区のリンゴが最盛期を迎えますので、紅葉を楽しみながら、「日立中里フルーツ街道」に足を運んでみてはいかがでしょうか。

※中里のりんご・ぶどう、折笠のぶどうは、日立市地域ブランド認定品に選ばれています。



## 議会中継

ケーブルテレビ(JWAY)、FMラジオ(FMひたち)、パソコン・スマートフォン・タブレット(日立市議会ホームページ)で本会議が視聴できます！

※ホームページでは、本会議の日の約1週間後から録画配信を行います。

日立市議会



発行：日立市議会

〒317-8601茨城県日立市助川町1-1-1

☎0294-22-3111(内線371,372)

IP電話 050-5528-5113(直通)

E-mail gikai@city.hitachi.lg.jp

編集：広報広聴委員会

委員長／吉田 修一 副委員長／杉本 和子

委員／堀江 紀和 豊田 茂 篠田 砂江子 下山田 幹子 瀬谷 幸伸 伊藤 智毅